

# 会 議 録 (要約)

様式第2号

会議の名称	令和4年度第1回南アルプス市公共下水道事業審議会		
開催日時	令和4年6月24日(金) 午後1時15分 ~ 午後2時10分		
開催場所	南アルプス市上下水道局 2階 第1会議室	公開の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可
事務局	南アルプス市上下水道局 総務課	傍聴者数	0人
公開しなかった理由			
出席者	委員	塩谷 一郎、三木 充、花輪 幸長、斉藤 諭、斉藤 博明、小林 敏徳、保坂 健、三枝 守和、山本 幸一、齋藤 古真夫、上野 久、五味 克明、久保田 直美、内田 秀子(順不同)	
	事務局	米山上下水道局長、三柵総務課長、入倉経理課長、中島工務課長、相原浄水管理課長、志村給排水課長、竹内課長補佐、井上主幹、中込主幹、志村主幹、青木主幹、小池主幹、輿石副主幹、川崎主査	
	その他	金丸市長	
議題	(1) 令和4年度予算について (2) 令和4年度下水道建設改良事業について (3) その他		
審議等の概要 (主な発言要旨)	別紙のとおり		

## 令和4年度第1回南アルプス市公共下水道事業審議会 議事録

日時：令和4年6月24日（金）午後1時15分

場所：南アルプス市上下水道局 2階第1会議室

### ○出席者

- ・金丸市長
- ・塩谷 一郎、三木 充、花輪 幸長、斉藤 諭、斉藤 博明、小林 敏徳、保坂 健、三枝 守和、山本 幸一、齋藤 古真夫、上野 久、五味 克明、久保田 直美、内田 秀子 （14名）

### ○欠席者

澤登 義之、志村 裕子、齋藤 康太郎、深澤 昭仁

### ○事務局

米山上下水道局長、三柵総務課長、入倉経理課長、中島工務課長、相原浄水管理課長、志村給排水課長

竹内課長補佐、井上主幹、中込主幹、志村主幹、青木主幹、小池主幹、興石副主幹、川崎主査

### ○傍聴者

なし

1. 開 会 ……総務課長の進行により開会
2. 委嘱状の交付 ……市長から代表者1名（塩谷 一郎委員）に委嘱状を交付  
他13名はあらかじめ席にて配布
3. 市長あいさつ ……下水道の役割、市の下水道現状・課題など
4. 審議会会長選任 ……本来であれば、審議会条例第5条に基づき「委員の互選により定める」となっているが、昨年度金丸市長からの諮問に対する審議が継続中であるため、事務局より、前期に引き続き会長を「南アルプス市商工会専務理事 塩谷一郎委員」、職務代理を「南アルプス市農協代表理事専務 志村裕子委員」に選任したいとの提案があり、了承された。

5. 会長あいさつ . . . 塩谷会長あいさつ 下水道事業の現状と経営健全化など
6. 職員紹介 . . . 米山上下水道局長より職員紹介
7. 議 事
- (1) 令和4年度予算について . . . 入倉経理課長
  - (2) 令和4年度下水道建設改良事業について . . . 中島工務課長
  - (3) その他

## 質 疑 応 答

- (1) 令和4年度予算について  
なし

- (2) 令和4年度下水道建設改良事業について

○小林 敏徳 委員（産業土木常任委員会委員）

- ・下水道事業の工事について、令和3年度の進捗は予定通り行われているのか。

○中島工務課長

- ・令和3年度につきましては、基本的に予算通り終了しております。

○小林 敏徳 委員（産業土木常任委員会委員）

- ・昨年度白根巨摩中学校にマンホールトイレを9基設置済みとの答弁があったが、今年度甲西中学校には何基設置する予定か。

○中島工務課長

- ・甲西中学校につきましては、12基設置する予定となっております。

- (3) その他

○小林 敏徳 委員（産業土木常任委員会委員）

- ・白根町時代、事業撤退を行う前の富士電機の水道料金は年間約1億円であった。富士電機の事業再開にあたり、今後どのくらいの水道料金が市にもたらされるのか。

○三柵総務課長

- ・事業規模としましては、概ね過去の数字に戻っています。使用水量は一日2,500～2,700m<sup>3</sup>を使用しております。富士電機より、一日3,000m<sup>3</sup>の水量を使用したいとの要望は受けておりますが、一般家庭に影響が出てしまう可能

性がありますので、今現在の使用水量で推移しております。

○小林 敏徳 委員（産業土木常任委員会委員）

・今後の富士電機の使用水量の増加に伴い、新たに配水管の整備などを行うのか。

○三柵総務課長

・現状の配水管を使用して供給しています。また、富士電機は、本社より水道料金が1億円を超えるような利用は控え、別の方法で水を求めるようにと指示が出ており、井戸を掘削するなど、自分達で水を確保する方向で動いています。

○齋藤 古真夫 委員（白根地区自治会連合会）

・まずは、約50%程度である加入率を改善しなければならないのではないかと。

○三柵総務課長

・整備率が現在約55%であり、加入率は約87%となっております。

○齋藤 古真夫 委員（白根地区自治会連合会）

・加入率を推進させる事業は行っているのか。

○三柵総務課長

・説明会の実施や市広報やチラシに掲載するなど、推進活動を行っております。整備率については、南アルプス市は集落が離れていることも関係しています。

○齋藤 古真夫 委員（白根地区自治会連合会）

・新築世帯は加入すると思うが、加入せずに現在ある合併浄化槽をそのまま利用する高齢者世帯などについてはどう考えているか。

○三柵総務課長

・既に合併浄化槽が設置されている新築世帯は、下水道が来ても、すぐには加入しない事があります。また、古くなった合併浄化槽の入れかえに合わせて加入していただく形もとっています。

○塩谷 一郎 会長（南アルプス市商工会専務理事）

・都市部など人口密度が高ければいいが、南アルプス市は集落が離れているので、そこに迎えに行くとなると高額な費用がかかります。

○齋藤 古真夫 委員（白根地区自治会連合会）

・現在の加入率で、下水道料金を上げ、加入者の負担を増やすのはどうなのか。

○塩谷 一郎 会長（南アルプス市商工会専務理事）

・公共下水道事業審議会終了後に、市長よりの諮問についての説明会がありますので、そこで説明があると思います。

○事務局

- ・本審議会終了後、昨年度市長より諮問させていただいた「下水道事業経営の健全化について」、新たに委員になられた方に、説明させていただきます。また、資料3につきましては、前回説明時に数か所の訂正がありましたので、修正したものを全ての委員の皆さまへお配りさせていただきました。
- ・次回「第2回審議会」を7月22日（金）午後に予定しております。改めて開催通知を送らせていただきますので、ご出席いただけますようお願いいたします。

8. 閉 会                      ・ ・ ・ 総務課長の進行により閉会

審議会終了 午後2時10分                      —                      以上